

# 新潟経済

〈支 局〉  
 新潟 〒951-8061 新潟市西堀通六番町  
 885-7 (電)025-222-7547  
 長岡 〒940-0065 長岡市坂之上町  
 2-3-8諸橋ビル (電)0258-37-1000

## 列島フラッシュ

湯の川グランド、運営を委託

事前合結の務シ 産 業 界 報 紙 日 経 新 聞 社 2004 (日刊)

# 日本経済新聞

### 1月6日 火曜日

発行所 日本経済新聞社  
 東京本社 〒100-8066 (03)3270-0251  
 東京都千代田区大手町1-9-5  
 大阪本社 〒540-8588 (06)6943-7111  
 大阪市中央区大手前1-1-1  
 名古屋支社 〒460-8366 (052)243-3311  
 名古屋市中区栄4-16-33  
 西部支社 〒812-8666 (092)473-3300  
 福岡市博多区博多駅東2-16-1  
 札幌支社 〒060-8621 (011)281-3211  
 札幌市中央区北1条西7-3

のる派ン造く  
 火乃国食品、冷凍白玉を増産へ  
 食品メーカーの火乃国食品工業(小川町)は冷凍白玉の製造工場を新設、生産能力を従来の約3倍の日産1.2トんに引き上げた。解凍するだけで簡単に食べられる独自製品の出荷が、飲食店や学校給食向けに好調に推移している。スーパーなどにも販路を広げるため、増産体制を敷いた。

### 熊 本

た。年に数回、子供たちや学生とオーストラリアなどの砂漠を旅する「自然塾」を主宰、世界に通用し交流できる人間とは何かを考へ続けてきた。「昔は本音を言っと『青い』とたしなめられた。しかし、主張ができないのは個が弱く、ビジネスでも勝てない」と分析。「忍耐強いといわれる新潟人の特性を我慢するだけではなく、攻める方向に転換すべき。変化を押しむ文化を作らなければ」と訴える。

# 挑む

## 新潟からの飛躍

清酒「真野鶴」の蔵元、佐渡島・真野町の尾畑酒造。従業員二十人の小さな酒造会社だが、米仏、独、伊、韓国の五カ国へ大手商社などを通さず、相手国の代理店との直接交渉で日本酒を出荷している。受発注などのやりとりは英語の自社ホームページを通じてメールで行う。二〇〇三年三月からはエールフランス国際線ファーストクラスの機内酒にも採用された。

「国際便で真野鶴が飲めたらな……」。〇一年の夏、尾畑俊一社長が同社取締役でもある娘の留美子さんにこう漏らしたのが海外展開の始まりだった。「まさしく雲の上の話だったが、やれるか

# 世界へ羽ばたく



「真野鶴大吟醸」を持つ尾畑留美子さん

## 国際線の機内酒に

### 尾畑酒造 ▶ 第一繊維

## ニット、中国に対抗

ていたのが功を奏し、昨年一年から輸出先が広がりはじめた。日本酒愛好家の米國青年がロサンゼルスで設立したばかりの酒類販売会社と契約、昨年一月から出荷を始めた。先方の大きさではなく、日本酒の良さを理解する人に提供するのが信条だ。

日本貿易振興機構(ジエトロ)によると、海外に輸出される日本酒は国内出荷量の〇・八%に過

「中国製品に勝つ」。ジーパン姿で工場内を動き回る山崎淳社長は、他社が価格で勝負できないとあきらめている分野に活路を開こうとしている。最大の武器はスピークタクに乗って千手横斬し

粘りはあるが積極性に欠け安定志向といわれる新潟の県民性。その殻を打ち破ってボーダレス、大競争時代を勝ち抜こうといううねりが起きている。県内の「挑戦する」企業、個人をルポする。

もと思った」と言う留美子さんは、さっそく行動に移した。

何のコンネも人脈もなく、東京のエールフランス日本支社に飛び込んだ。「ワインの王国だから、日本酒の良さも理解

ら、日本酒の良さも理解た。担当者から一御社に大吟醸百八十リットルを頼んだ。幸い社長をはじめ、東京のエールフランスはあります」と電話があった。事実上の採用通

知だった。その後も海外からのメールに丹念に返事を出し

と大量生産で市場を席巻する中国製品だが、発注から出荷まで一月はかかるため、サイクルの短い交流できる人間とは何かを考へ続けてきた。

「昔は本音を言っと『青い』とたしなめられた。しかし、主張ができないのは個が弱く、ビジネスでも勝てない」と分析。「忍耐強いといわれる新潟人の特性を我慢するだけではなく、攻める方向に転換すべき。変化を押しむ文化を作らなければ」と訴える。